

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年6月20日
【四半期会計期間】	第117期第2四半期（自 2022年7月1日 至 2022年9月30日）
【会社名】	理研計器株式会社
【英訳名】	RIKEN KEIKI CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 松本 哲哉
【本店の所在の場所】	東京都板橋区小豆沢二丁目7番6号
【電話番号】	03(3966)1121（代表）
【事務連絡者氏名】	管理本部経理部長 前田 卓郎
【最寄りの連絡場所】	東京都板橋区小豆沢二丁目7番6号
【電話番号】	03(3966)1128
【事務連絡者氏名】	管理本部経理部長 前田 卓郎
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2022年11月10日に提出いたしました第117期第2四半期（自 2022年7月1日 至 2022年9月30日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(2) キャッシュ・フローの状況

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第116期 第2四半期 連結累計期間	第117期 第2四半期 連結累計期間	第116期
会計期間	自2021年4月1日 至2021年9月30日	自2022年4月1日 至2022年9月30日	自2021年4月1日 至2022年3月31日
売上高 (千円)	18,278,841	22,404,903	37,363,952
経常利益 (千円)	4,503,349	6,633,665	8,819,898
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (千円)	3,167,312	4,546,213	5,963,861
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	4,125,913	5,610,074	6,734,083
純資産額 (千円)	54,723,431	60,133,627	56,858,719
総資産額 (千円)	67,448,782	73,952,930	71,606,484
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	136.11	195.29	256.26
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	80.2	81.3	78.4
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	4,833,811	353,330	9,034,619
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,772,774	81,690	2,565,794
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	2,143,560	2,965,090	2,953,232
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	15,153,921	16,002,371	17,989,503

回次	第116期 第2四半期 連結会計期間	第117期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自2021年7月1日 至2021年9月30日	自2022年7月1日 至2022年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	73.06	84.38

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(訂正後)

回次	第116期 第2四半期 連結累計期間	第117期 第2四半期 連結累計期間	第116期
会計期間	自2021年4月1日 至2021年9月30日	自2022年4月1日 至2022年9月30日	自2021年4月1日 至2022年3月31日
売上高 (千円)	18,278,841	22,404,903	37,363,952
経常利益 (千円)	4,503,349	6,633,665	8,819,898
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (千円)	3,167,312	4,546,213	5,963,861
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	4,125,913	5,610,074	6,734,083
純資産額 (千円)	54,723,431	60,133,627	56,858,719
総資産額 (千円)	67,448,782	73,952,930	71,606,484
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	136.11	195.29	256.26
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	80.2	81.3	78.4
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	4,976,390	227,929	9,252,818
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,772,774	81,690	2,565,794
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	2,143,560	2,965,090	2,953,232
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	15,153,921	16,002,371	17,989,503

回次	第116期 第2四半期 連結会計期間	第117期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自2021年7月1日 至2021年9月30日	自2022年7月1日 至2022年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	73.06	84.38

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

第2【事業の状況】

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(2) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して19億8千7百万円減少し、160億2百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を64億2千7百万円、減価償却費を8億5千2百万円計上した一方で、売上債権の増加額が19億6千4百万円、棚卸資産の増加額が21億6千2百万円であったこと及び法人税等の支払額が18億1千6百万円であったこと等により、営業活動の結果使用した資金は3億5千3百万円（前年同四半期は48億3千3百万円の獲得）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の償還による収入10億4千9百万円、定期預金の払戻による収入4億1千4百万円があった一方で、有価証券の取得による支出7億9千2百万円、有形固定資産の取得による支出3億6千3百万円及び定期預金の預入による支出4億1千4百万円があったこと等により、8千1百万円と前年同四半期連結累計期間と比較して支出が16億9千1百万円の減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額9億6百万円及び連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出16億8百万円があったこと等により、29億6千5百万円と前年同四半期連結累計期間と比較して支出が8億2千1百万円の増加となりました。

(訂正後)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して19億8千7百万円減少し、160億2百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を64億2千7百万円、減価償却費を8億5千2百万円計上した一方で、売上債権の増加額が19億6千4百万円、棚卸資産の増加額が21億6千2百万円であったこと及び法人税等の支払額が18億1千6百万円であったこと等により、営業活動の結果獲得した資金は2億2千7百万円（前年同四半期は49億7千6百万円の獲得）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の償還による収入10億4千9百万円、定期預金の払戻による収入4億1千4百万円があった一方で、有価証券の取得による支出7億9千2百万円、有形固定資産の取得による支出3億6千3百万円及び定期預金の預入による支出4億1千4百万円があったこと等により、8千1百万円と前年同四半期連結累計期間と比較して支出が16億9千1百万円の減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額9億6百万円及び連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出16億8百万円があったこと等により、29億6千5百万円と前年同四半期連結累計期間と比較して支出が8億2千1百万円の増加となりました。

第4【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,503,090	6,427,394
減価償却費	844,368	852,809
のれん償却額	73,808	90,484
減損損失	-	26,160
貸倒引当金の増減額(は減少)	1,920	629
賞与引当金の増減額(は減少)	8,100	375,391
製品保証引当金の増減額(は減少)	36,005	13,347
退職給付に係る資産の増減額(は増加)	67,096	37,867
受注損失引当金の増減額(は減少)	432	7,023
受取利息及び受取配当金	78,235	93,181
受取保険金	9,381	8,237
支払利息	24,547	22,126
為替差損益(は益)	175,142	767,688
固定資産売却損益(は益)	258	1,417
固定資産除却損	4,117	0
固定資産処分損益(は益)	-	102,000
売上債権の増減額(は増加)	302,434	1,964,992
棚卸資産の増減額(は増加)	752,043	2,162,407
仕入債務の増減額(は減少)	387,653	842,025
未払消費税等の増減額(は減少)	706,186	470,044
有価証券売却損益(は益)	460	1,703
有価証券評価損益(は益)	9,682	243,299
投資有価証券評価損益(は益)	-	79,528
その他	576,633	492,011
小計	5,696,793	1,371,925
利息及び配当金の受取額	78,685	94,450
利息の支払額	24,547	22,126
保険金の受取額	19,799	19,135
法人税等の支払額	936,918	1,816,714
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,833,811	353,330

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	1,321,208	792,292
有価証券の売却による収入	140,936	263,399
有価証券の償還による収入	41,090	1,049,050
定期預金の預入による支出	356,400	414,000
定期預金の払戻による収入	332,640	414,000
有形固定資産の取得による支出	588,232	363,014
有形固定資産の売却による収入	2,741	8,869
有形固定資産の除却による支出	33,553	102,000
無形固定資産の取得による支出	23,154	36,170
投資有価証券の取得による支出	2,441	109,531
投資有価証券の償還による収入	41,090	-
資産除去債務の履行による支出	6,282	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,772,774	81,690
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	194,120	194,120
ファイナンス・リース債務の返済による支出	218,280	229,860
自己株式の純増減額（は増加）	85	349
配当金の支払額	512,521	906,169
非支配株主への配当金の支払額	33,479	25,701
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	1,185,072	1,608,888
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,143,560	2,965,090
現金及び現金同等物に係る換算差額	303,767	1,174,065
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	1,221,244	2,226,046
現金及び現金同等物の期首残高	13,932,676	17,989,503
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	238,914
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,153,921	16,002,371

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,503,090	6,427,394
減価償却費	844,368	852,809
のれん償却額	73,808	90,484
減損損失	-	26,160
貸倒引当金の増減額(は減少)	1,920	629
賞与引当金の増減額(は減少)	8,100	375,391
製品保証引当金の増減額(は減少)	36,005	13,347
退職給付に係る資産の増減額(は増加)	67,096	37,867
受注損失引当金の増減額(は減少)	432	7,023
受取利息及び受取配当金	78,235	93,181
受取保険金	9,381	8,237
支払利息	24,547	22,126
為替差損益(は益)	32,563	186,428
固定資産売却損益(は益)	258	1,417
固定資産除却損	4,117	0
固定資産処分損益(は益)	-	102,000
売上債権の増減額(は増加)	302,434	1,964,992
棚卸資産の増減額(は増加)	752,043	2,162,407
仕入債務の増減額(は減少)	387,653	842,025
未払消費税等の増減額(は減少)	706,186	470,044
有価証券売却損益(は益)	460	1,703
有価証券評価損益(は益)	9,682	243,299
投資有価証券評価損益(は益)	-	79,528
その他	576,633	492,011
小計	5,839,372	1,953,185
利息及び配当金の受取額	78,685	94,450
利息の支払額	24,547	22,126
保険金の受取額	19,799	19,135
法人税等の支払額	936,918	1,816,714
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,976,390	227,929

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	1,321,208	792,292
有価証券の売却による収入	140,936	263,399
有価証券の償還による収入	41,090	1,049,050
定期預金の預入による支出	356,400	414,000
定期預金の払戻による収入	332,640	414,000
有形固定資産の取得による支出	588,232	363,014
有形固定資産の売却による収入	2,741	8,869
有形固定資産の除却による支出	33,553	102,000
無形固定資産の取得による支出	23,154	36,170
投資有価証券の取得による支出	2,441	109,531
投資有価証券の償還による収入	41,090	-
資産除去債務の履行による支出	6,282	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,772,774	81,690
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	194,120	194,120
ファイナンス・リース債務の返済による支出	218,280	229,860
自己株式の純増減額（は増加）	85	349
配当金の支払額	512,521	906,169
非支配株主への配当金の支払額	33,479	25,701
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	1,185,072	1,608,888
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,143,560	2,965,090
現金及び現金同等物に係る換算差額	161,189	592,805
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	1,221,244	2,226,046
現金及び現金同等物の期首残高	13,932,676	17,989,503
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	238,914
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,153,921	16,002,371